

## ■空間分割多重システム（SDM）に関するマルチコアファイバ・シングルコアファイバ変換デバイス（FIFO）の国際標準化委員会（FIプロ）

### 概要

本委員会は、経済産業省の事業を三菱総合研究所殿より再委託され、この事業を実施すべく、2025年度から立ち上げた委員会である。本委員会の活動目的は、次世代光ネットワークの通信容量拡大技術として期待される、マルチコアファイバ（MCF）伝送技術を用いたSDM伝送システムの社会実装を進めるため、MCFと従来のシングルコアファイバの変換に必要となるFIFO（Fan-In/Fan-Out Device）の国際標準化を行うことである。

本委員会の活動概要としては、FIFO及びその周辺技術に関する技術、市場及び標準化の動向調査を行うとともに、FIFOサンプルの測定評価により標準化の有用性を実証しプレゼンテーションを行う。これらの成果を踏まえ、FIFOの「チャンネル間クロストーク（XT）測定方法」と「性能標準テンプレート」の2つ国際標準原案を作成し、IEC/TC 86/SC 86Bへ提案することを目標とする。